



くすのき

学校教育目標：夢を持ち、挑み続ける児童の育成～レジリエンス力の向上～

令和5年2月1日 文責 黒木 秀一



本がすき!



1年

本校ではこのほど、四・五・六年生児童を対象に「性に関する講演会」を開きました。講師は曾方晴希さん。真剣なまなざしの児童を前に、男らしく女らしくではなく、「自分らしく」生きることが大事だと教えていただきました。人の好みは様々。得意不得意はだれにでもある。講演を通して、人として個性を認めること、性別は後からついてくるものだ、気づかされました。「みんなちがってみんないい!」これからは「人としての『ま』」を見つけていこうと思います。

⇒演題 人のちがって何だろう? 「みんなちがってみんないい!」



4・5・6年

自分らしく生きる...

第一ピックアップ

みんなちがってみんないい

体育がすき!



3年

みんなできあわせてみよう!



2年

考え方はいろいろ...



4年

こんなとき、どうする? — 防犯教室 (二・三年) —



防犯教室の講師はALSOKの方々。不審者を前にどのように行動するとよいのか、「いかのおすし」をもとに、体験的に学習しました。近頃、不審なFAXやメールが続いています。防犯パトロールなど強化されていますが、まずは「自分の命は自分で守る」意識も持たたいものです。来週は全校で、不審者対応避難訓練を予定しています。



みんなでおいごっこ

極寒の青空の下、運動場をかけるのは本校と中央小の四年生。久しぶりの交流授業に子供たちは、きらきら目を輝かせていました。前回はオンライン交流、今回は対面交流。子供たちから

は「やっぱり会って話すと楽しいです。」と。対面がいいですね。自己紹介をした後、交流授業はおにごっこ、道徳の授業と続き、お互いを知りたい機会となりました。



道徳の授業

第一小と中央小が交流授業 — 小小連けいの第四学年 —



上記のQRコードから「学校便り」及び「本校HP」をご覧ください。